



2019年10月15日

マツダ、世界的な ESG 投資指標 「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」に 3 年連続で選定

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、このたび、世界的な ESG 投資指標¹の一つである「Dow Jones Sustainability Index(以下、DJSI)」²のアジア・太平洋版「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index(以下、DJSI Asia Pacific Index)」の構成銘柄に 3 年連続で選定されました。

「DJSI」は、環境対応、社会貢献、人材育成、企業統治、法令順守など、さまざまな項目から企業の持続可能性を評価し、年に 1 度、業種別に優れた企業を選定しています。

2019 年度の選定においては、調査票への回答内容に加えて、「マツダサステナビリティレポート」や「アニュアルレポート」をはじめとする定期発行物や公式ウェブサイトを通じた情報発信などが総合的に審査され、マツダの取り組みや情報開示について高い評価を受けました。なお今回「DJSI Asia Pacific Index」には、アジア・太平洋地域の主要企業約 600 社中、日本企業はマツダを含む 76 社、自動車業種はマツダを含む 2 社が選定されています。

さらにマツダは、前年度の「DJSI」の評価に基づいて評価機関 RobecoSAM 社が行なう年次表彰「SAM Sustainability Award 2019」³において、自動車業種で優れた企業として「Bronze Class(銅賞)」に選定されています。

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In collaboration with



今後もマツダは、CSR(企業の社会的責任)活動に継続的に取り組み、持続可能な社会の発展に貢献するとともに、「地球」「社会」「人」とクルマが共存する世界の実現を目指し、「走る歓び」にあふれたカーライフを通じて、お客さまの人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

以 上

【ご参考】

「マツダサステナビリティレポート」 <https://www.mazda.com/ja/csr/report/download/>
「アニュアルレポート」 <https://www.mazda.com/ja/investors/library/annual/>

*1 企業の ESG(環境・社会・ガバナンス)評価を基準に銘柄選定する投資指標。

*2 米国の S&P Dow Jones Indices 社とスイスの RobecoSAM 社が共同開発した指標で、1999 年に発足した世界で最も歴史のある ESG 投資指標の一つとして投資家に認知されている。

*3 「DJSI」の評価機関 RobecoSAM 社が毎年グローバルの業種別に優れた企業を、「Gold Class」「Silver Class」「Bronze Class」に選定し、表彰。自動車業種では、「Gold Class」に 1 社、「Bronze Class」に 4 社が選定。